

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・ ）に係る

平成△△年△月△日

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

		※整理番号	
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称	税理士 国税 太郎 ⑩	
	事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
書面作成に 係る税理士	氏 名	税理士 国税 太郎 ⑩	
	事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
	所属税理士会等	東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号	
税務代理権限証書の提出		<input checked="" type="checkbox"/> (法人税・消費税) ・ 無	
依 頼 者	氏名又は名称	株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎	
	住所又は事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。			
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項			
帳簿書類の名称		作成記入の基礎となった書類等	
総勘定元帳 合計残高試算表 貸借対照表、損益計算書、勘定科目内訳書 法人事業概況書、固定資産兼減価償却台帳 貸金台帳、労働保険台帳		振替伝票 現金出納帳、当座、普通預金通帳 売掛金（カード売上）、買掛帳 売上日計表、給与支払明細書、棚卸明細書 支払領収書綴、振込依頼書	
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項			
帳簿書類の名称		備 考	
労働者名簿 貸金台帳 役員退職金 借入金申込書 店舗工事契約		雇用保険被保険者届、労働保険事務組合関係書類 入社、退職者届出書、退職金を目的とした大型生命 保険、保険解約、保険借入、銀行新規借入、請求書 及び振込明細（普通預金）	
※事務 処理欄	部門	業種	
	意見聴取連絡事績		事前通知等事績
	年月日	税理士名	通知年月日 予定年月日
	・	・	・

3 計算し、整理した主な事項			
区分	事項	備考	
(1)	売上	<p>各支店ごとに売上日計表を作成しているため、この日計表を基に売上金額を支店ごとに集計し毎日計上している。</p> <p>日々の現金過不足についても同様に処理した。</p> <p>その日の売上金は各支店ごとの普通預金通帳へその都度入金させている。</p> <p>カット専用店舗のクーポン券を販売時に計上。</p> <p>クレジットカードでの売上についても、日計表に記載し売掛金としてその日の合計に集計処理している。</p>	<p>各支店ごとに収支計算処理した。</p> <p>各支店ごとに預金管理している。</p> <p>日計表で売上と現金残の照合</p> <p>後日カード会社からの支払通知により売掛金を処理した。</p>
	給与、報酬 仕入	<p>従業員、役員（兼務役員）の給与は、毎月振込明細書と各人の給与支払明細書を基に処理している。</p> <p>本来のパーマに対する仕入前年比〇%と横ばいであるが、本年よりブライダルに参入し、総仕入×××, ×××千円の内×××, ×××千円を占め前年比〇%となった。</p> <p>掛仕入、現金仕入について振込書、領収書を検討。</p>	<p>労働保険の手続きの関係で毎月労働者名簿と照合して確認した。</p> <p>預金引出しと照合した。</p>
(2)	(1)のうち顕著な増減事項	増 減 理 由	
	仕入 人件費 売上	<p>前年比〇% なるべく在庫品とならないよう仕入れを控えた。本年より本格的にブライダルを始めたためその分×××, ×××千円増え相対的に増加した。</p> <p>従業員の給与前年比〇%と売上不振のため極力人件費を抑えた。</p> <p>パーマ収入前年比〇%と減少、エステが〇%と減少したが、ブライダル関係が前期は殆どなかったものが×××, ×××千円あったが、全体では〇%と減少した。</p>	
	雑収入	<p>ジュース、清掃業者、ブライダル関係者等のリベートである。前期の保険解約金は本年はなく減少した。</p>	
(3)	(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項	<p>不正計算が行われやすい科目であるが、税理士が良く検討・確認していることが認められ、調査省略等の参考となる。</p>	由

4 相談に応じた事項	
事 項	相 談 の 要 旨
<p>職種の拡大</p> <p>資金繰り</p>	<p>ブライダル関係の仕事に引き続き営業面で拡大を図るための資金確保、銀行借入について検討した。</p> <p>本業のパーマが近辺に数店開業しているため本年もまた苦しい。X銀行/Y支店より×××,×××万円借り入れた。</p>
<p>消費税</p>	<p>資金繰りが良くないため消費税の確定、中間分が一部期中においても未納である。決算期後速やかに納付をしたが今期の確定分は未納となった。早めに納付したい。</p>
	<p>借入、滞納の状況が説明されており参考となる。</p>
5 その他	
<p>毎日の日計表の記載については正確に記載されており、決算書、申告書の作成に当たり会社としては誠実に対応してくれている。</p> <p>同業者の乱立により客数も減少しているが、美容に関連したエステ、ブライダル及び結婚式場でのトータル的な面に伸ばして行きつつある。今後のアイデアと努力次第である。</p> <p>ブライダル関係は、×××,×××千円と売上を伸ばしたが全体的に前年比〇%と減少し資金繰りは相変わらず苦しい状況である。</p>	